

単焦点 設計による見え方、厚み差異

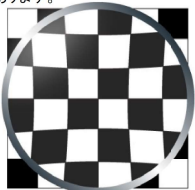


CASE 球面設計

レンズのカーブが球の一部を切り取った形をしている一般的な凹レンズ、凸レンズです。度数が強くなると鮮明に見える範囲が狭まったり、物が歪んで見えたりすることがあります。



視界域・周辺収差イメージ



歪みイメージ

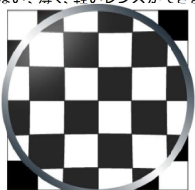


CASE 非球面設計

レンズの外表面カーブを、非球面に設計しています。球面でないため非常にフラットになります。球面設計のレンズに比べ、周辺部のボケや歪みが少ない、薄く、軽いレンズができます。



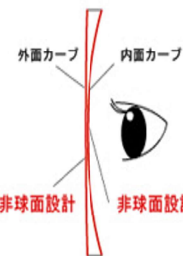
視界域・周辺収差イメージ



歪みイメージ

両面非球面設計/内面非球面

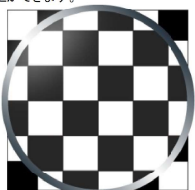
レンズの内面カーブを、非球面に設計している内面非球面、レンズの両面を非球面に設計している両面非球面設計があります。両者ともに視界域が格段に広がり、周辺部のボケや歪みを大幅に軽減させることができます。



CASE



視界域・周辺収差イメージ



歪みイメージ

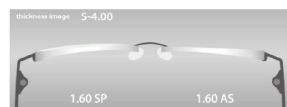
レンズ設計による厚みと見え方の違い



レンズの片面および両面を非球面設計にすることで、レンズカーブを浅く設定できるため自動的に厚みは薄く仕上がります



レンズの片面および両面を非球面設計にすることで、周辺収差(ぼやけ)の補正が可能となり見え心地もアップします



屈折率1.60球面・非球面厚み比較 (S-4.00)



屈折率1.60球面・非球面厚み比較 (S+3.50)

厚み比較図は、正面左に屈折率1.60の球面設計レンズ、右に屈折率1.60の非球面設計レンズをはめ込んだイメージ図です。以下のデータを元に算出された数値を元に作成しています。

□レンズ度数：上段図S-4.00/下段図S+3.50 □PD:62mm □FPD:72mm
□レンズ横幅：52mm □レンズ縦幅：32mm □下段図外径：65mm

オプションレンズ

ブルーライトカット +¥3,300



従来のレンズ (UVプロテクト)

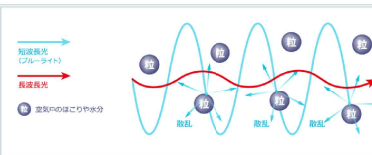


ブルーライトカット コーティングレンズ

ブルーライトを効果的にカットするよう考案された特殊コーティングです。表面反射を強めた特殊コーティングによりブルーライトを反射・軽減。ブルーライトが最も強く放射されている450nm付近の波長を軽減させることが可能となります。

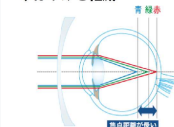
ブルーライトカットレンズ効果

◆まぶしさ・ちらつきを軽減



ブルーライトは波長が短いため、空気中に含まれる粒子(ほこりや水分)とぶつかりやすくなっています。ブルーライトがこの空気中の粒子とぶつかると、光は散乱するため、まぶしさ・ちらつきを生じることになります。まぶしさ・ちらつきは、像のじみにつながるため、目のピント調節機能に負担がかかります。

◆ぼやけを軽減



従来のレンズ

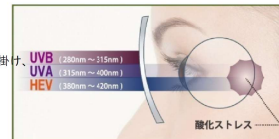


ブルーライトカットレンズ レンズ

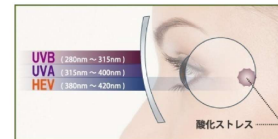
目の網膜で光を結像させますが、その結像距離は光の色(波長)によって異なります。このことを「色収差」と呼びます。特にブルーライトの波長は短く、網膜の手前で焦点を結ぶため焦点距離が長くなり「色収差」は大きくなります。これが「ぼやけ」の原因のひとつになります。ブルーライトを抑えることで「色収差」を軽減し「ぼやけ」を少なくできるため、鮮明な視界が期待できます。

HEV420nm カットレンズ +¥2,200

光による「酸化ストレス」を抑える効果があると言われています。酸化ストレスは色素劣化の原因のひとつとされており、長い年月を掛け、加齢黄斑変性症などの眼精疾患を誘発するとされています。HEV420をカットすることで、酸化ストレスを抑え、眼精疾患予防へとつながります。



酸化ストレス



酸化ストレス

こんな方におすすめ

- ①加齢黄斑変性症などの眼病疾患が気になる方に
- ②日焼け・しみ・そばかすなどが気になる方に
- ③紫外線に対する感受性が非常に高い子供たち

傷防止強化 コート +¥3,300

キズ付けテスト結果検証
ラピンテスター(こすり試験器)に砂消しゴム(ギザ砂)をセット1kgの荷重をかけ、100秒間に100往復させ、キズ付き具合を比較検証しています。



自信の証！キズ1年保証

一般的なご使用環境のなかで、方がキズが発生した場合、購入後一年以内で、同レンズ・同度数に限り、一組レンズの無料交換を承ります。



防眩レンズ +¥6,600~

ヘッドライトのまぶしさを大幅減
明るさを落とさずに利用可能
雨上がり・薄暮の時間帯も効果大
トンネルでの掛けははずし不要

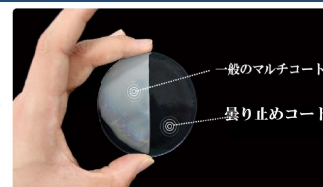


- ①ヘッドライトのまぶしさを大幅減
- ②明るさを落とさずに利用可能
- ③雨上がり・薄暮の時間帯も効果大
- ④トンネルでの掛けははずし不要

防曇レンズ +¥4,400

屈折率1.60以上に使用可能

レンズの曇りは、急激な温度差などにより空気中の水分がレンズ表面に付着することによって起こります。メガネが「汚れたら拭く」という作業は必須です。その「汚れたら拭く」という作業のついでに曇らないようには出来ないか？という発想から生まれた特殊コーティングです。



- ①水分を膜状可させる特殊加工
 - ②付属の「専用メガネ拭き」で拭くだけ
- 以上2点より曇りにくさが持続します